

内閣総理大臣杯争奪  
第39回日本車椅子バスケットボール選手権大会  
個人トータル表

2010年5月3日 16時00分開始

1回戦

東京体育館 A - 1

◎  
SEASIRS 100  
(九州)

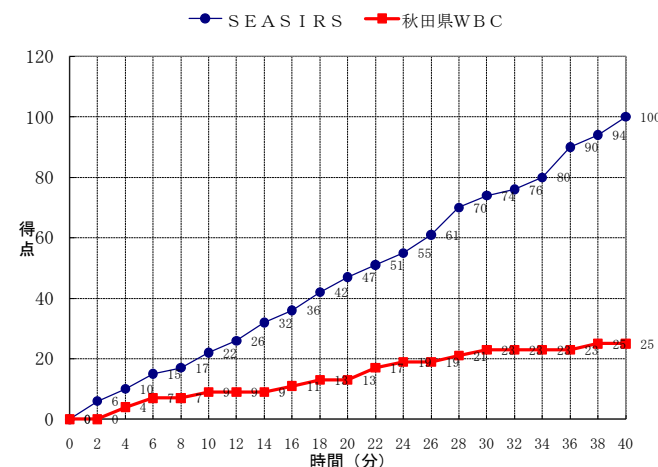
22 1クォーター 9  
25 2クォーター 4  
27 3クォーター 10  
26 4クォーター 2

25 秋田県WBC  
(東北)

番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
* 4	神里 和彦 (1.0)	0	0	0	0	-	-	0	4	山崎 信 (2.0)	0	0	0	0	-	-	0
* 6	野原 寿浩 (2.0)	8	0	4	0	-	-	3	5	渡辺 岳志 (2.0)	0	0	0	0	-	-	0
* 7	砂川 一雄 (4.0)	31	0	14	3	-	-	0	8	田中 健 (2.5)	2	0	1	0	-	-	2
8	勝連 淳 (3.0)	10	0	5	0	-	-	1	* 9	中川 隆 (2.0)	4	0	2	0	-	-	2
11	井黒 男 (4.0)	14	0	7	0	-	-	2	* 10	五十嵐 憲男 (1.0)	0	0	0	0	-	-	2
* 12	池村 祐司 (4.5)	15	0	7	1	-	-	1	* 11	田中 哲男 (4.0)	0	0	0	0	-	-	1
13	請舩 幸之助 (2.0)	18	0	9	0	-	-	3	* 13	清野 徳雄 (3.5)	15	0	6	3	-	-	1
* 14	具志堅 正人 (2.0)	4	0	2	0	-	-	1	* 15	蜂谷 武 (3.0)	4	0	2	0	-	-	3
コーチ	神里 和彦								コーチ	佐藤 謙太郎							
Aコーチ	山本 悠								Aコーチ								
マネージャー	新垣 直文								マネージャー	天野 浩子							
マネージャー	玉城 寿々子								マネージャー								
マネージャー									マネージャー								
合計		100	0	48	4	0	0	11	合計		25	0	11	3	0	0	11

主審： 久保田 一男  
副審： 福田 典子  
副審： 山崎 則夫

得点経過



〔戦評〕

1Q：シーサーのボールでスタート、開始20秒でシーサーが先取点を取る。シーサーのオールコートディフェンスでパスミスと8秒で誘い、シーサーが点を重ねていく。対して秋田13番清野を軸にボールを回すがゴールに嫌われる。たまたま秋田はタイムアウトを取るが、流れは変わらない。シーサー7番砂川と12番池村がインサイドを決めていく。

2Q：シーサーはメンバーを変更。カットボールや相手のミスからのボールを確実に点に変える。秋田もメンバーを変更。オールコートディフェンスに阻まれボールを前に運べず点差が開いていく。

3Q：秋田の先取点でスタート。シーサーのディフェンスは変わらずオールコート。秋田を苦しめる。秋田はゾーンで中を固め、外から打たせていくがシーサーはカットボールなどをインサイドで沈めていく。

4Q：シーサー・秋田共にメンバーを変更するも、ディフェンスなどは変わらずオールコート。秋田13番清野が奮闘するが、オールコートディフェンスに阻まれゴールに繋がれず、シーサーは着実に点を重ね、100対25でシーサーの勝利。

(担当：井藤/山/鳥居)